

2018伝承ホール寺子屋

古典の日

日本舞踊の夕べ

尾上菊之丞 監修

尾上流

2018年11月1日(木)

午後6時30分開演(午後6時開場)

渋谷区文化総合センター大和田

伝承ホール(6階)

出演: 尾上 敬嘉
尾上 菊見乃
尾上 菊緋女
尾上 博美
尾上 紫壽
尾上 菊透

司会・進行: 鈴木英一
(伝承ホール寺子屋プロデューサー)

全席指定 3,000円【税込】

8/21(火)10時発売開始

【チケットお申込み】

電話・インターネット予約

●チケットぴあ TEL.0570-02-9999
Pコード:487-832

直接販売・お問合せ

●渋谷区文化総合センター大和田(3階)
ホール事務室
TEL.03-3464-3252
(受付時間 10:00~19:00)



渋谷区民先行優待販売
全席指定1,500円【税込】

8/11(土)から文化総合センター大和田(3階)ホール事務室にて、なくなり次第販売終了。区内在住、在勤、在学を証明できるものを持参。

主催 渋谷区

協力:公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団

※出演者は都合により変更になる場合がございます。※未回覧の方のご入場はご遠慮ください。※車椅子席はホール事務室にお問合せください。

写真:清水信吾

尾上流について

日本舞踊流派の多くは歌舞伎役者との深い繋がりをもって成立していますが、尾上流も元々は江戸時代幕末に活躍した三代目尾上菊五郎に流派創立の企図があったとされています。これは実現に至りませんでした。時を経て昭和の御代。近代屈指の名優六代目尾上菊五郎が自ら初代家元となり、尾上流は創流されました。昭和二十三年、六代目尾上菊五郎は宗家となり、門弟であった初代尾上菊之丞が二代目家元を継承、流派の発展に努めました。初代菊之丞は残念ながら早世しましたが、その門弟達の團結よって流儀は堅持され、昭和三十九年に現尾上墨雪が三代目家元の任に就きました。平成二十三年には墨雪の長男である現三代目菊之丞が四代目家元を継承し、益々日本舞踊界における存在を大きなものにしていきます。

流派としての特徴は、音羽屋系(尾上菊五郎家)の古典演目継承は当然のこととして、流派自ら掲げている「品格、新鮮、意外性」という言葉が示すように、意欲的な創造性を旨としています。墨雪は舞踊創作の歴史の牽引者であり、現家元菊之丞も自身や流派のリサイタルのほか歌舞伎俳優・狂言師・邦楽演奏者との共演で流是の三要素を体现する意欲的な創造を試み続けています。近年は振付師としても「マーバールラタ戦記」「ワンピース」「ラスベガス歌舞伎」「獅子王」歌舞伎オンアイス「氷艶」など、目覚ましい活躍をしています。また女優でもある家元の姉・尾上紫は卓抜した伎藝と美才で人々を魅了し、古典・創作共に評価高く、舞踊を志す人の憧れともなっています。

どうぞ今年の「古典の日」は、他の流派とは一線を画す、尾上流の流れるような美しい所作、そして品格と深みのある舞台をたっぷり堪能して頂きたいと存じます。



長 唄 越後獅子 尾上菊透

一中節 花の段 尾上紫壽

常磐津 松廼羽衣 尾上菊見乃

谷崎潤一郎「細雪」より
幸子 尾上紫壽
雪子 尾上菊緋女
妙子 尾上博美
天女 尾上菊見乃
伯子 尾上敬嘉



尾上敬嘉 Onoe Takahiro

尾上菊見乃 Onoe Kikumino

尾上博美 Onoe Hiromi

尾上菊緋女 Onoe Kikuhime

尾上紫壽 Onoe Shizu

尾上菊透 Onoe Kikuyuki

写真:清水信吾

我が国では毎年11月1日を「古典の日」と定め、伝統文化への理解を深める事業の実施を各自治体に促しています。渋谷区におきましても二〇一五年より、伝承ホール寺子屋プロデュースのもと、これまで雅楽・落語・狂言の普及公演を行い、多くの方々に古典藝能を楽しむ橋渡しをさせていただきました。昨年は寄席で活躍する女性の芸人だけを集めた「やしよめ寄席」を開催し、活躍の場が限られてきた彼女たちの真の実力と華をたっぷり味わって頂きました。さて今年も、区民の皆様から特にご要望が多かった日本舞踊の公演です。伝承ホール寺子屋が製作する創作カブキ踊り「渋谷金丸伝説」に開館記念公演以来何度もご出演頂き、主演の十代目松本幸四郎さんとともに常に「楽しくカッコイイ」舞台を提供する尾上菊之丞さんの魅力に、区内にファンが激増。「じっくりと尾上流の舞踊を」という皆様方懇願のもと、ここに公開講座として「尾上流師範会」公演を開催させて頂くことに相成りました。菊之丞家元指導・監修のもと、尾上流の藝を修めた師範の方々による至藝により、日本舞踊の新たな魅力を発見できることと思われまふ。当日は舞踊のみならず、解説や藝談などのコーナーも設けたいと思いますので、ぜひ一年のうちで最も「贅沢で素敵」な一夜にして頂きたいと存じます。

なお、この講座は伝承ホール寺子屋の公開講座でございますので、小学生を中心とした塾生も臨席させて頂いております。次代の古典藝能愛好者を育成する趣旨も講座でございますので、なにとぞご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

鈴木英一(伝承ホール寺子屋プロデューサー)

古典の日とは…
国民が日本の古典に親しみ、理解を深めるために設けられた記念日。(平成24年9月公布・施行)「紫式部日記」によって源氏物語の存在が確認される最古の目付が1008(寛弘5)年11月1日であることに由来している。

※公演時間は2時間程度を予定しています(途中休憩有)。※都合により出演者の変更になる場合がございます(不可抗力により喪記日時時の公演を中止する場合は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください)。※場内での撮影・録音・飲食は固くお断り致します。



渋谷区文化総合センター大和田
SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21
<http://www.shibu-cul.jp>

アクセス1: 渋谷駅より徒歩5分
国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスターの間に位置します
アクセス2: 大和田シャトルバスまたはハチ公バス(夕やけこやけルート)にて乗車時間約2分
バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車